

安心・安全で住みよい町・宝 (事故・犯罪のない明るい町づくりをめざして)



【宝学区】

■世帯数：4,015 世帯

■人 口：8,174 人

■面 積：0.891 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

ボランティア団体「コミュニティ・ネット・宝（コミネット宝）」を活動母体とし、1つの活動ではなく、今、住民が何を必要としているか、何が重要であるかを見きわめ、それに対応した内容の講習会を開き、住民が情報を共有し意識を高め連帯感を強めるよう進めている。

【住民へのPR方法】

コミネット宝（活動母体）隊員向けの広報紙・生活安全パトロールを通じ、啓発運動・公民会へのチラシ回覧

【アピールポイント】

活動をこまめにすることで意識が少しずつ高まってきているようである。住民同士の“顔を知る”“あいさつをする”“明るくなる”といった効果が表れてきている。

2 きっかけ、背景

活動のきっかけは宝小学校のPTAによる「不審者」から児童を守る「ワンワンお散歩パトロール（平成17年立ち上げ）」である。平成19年より子どもだけでなく防犯・防災・健康など地域の安全意識を高める運動、活動をする「コミネット宝」へ移行した。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

コミネット宝事務局メンバーの3人が主体となり、活動内容を決める。

(2) 他団体との協力

学区協議会、宝小学校 PTA、宝小学校、防犯委員、保健所、警察署、区役所、母親交通教室

(3) 運営協力

宝小学校、保健所、区役所、警察署、学区協議会、宝小学校 PTA、母親交通教室

4 実施のスケジュール

毎年年度末 ～年度始め	次年度の活動内容の骨組みを考える（講習、広報紙、パトロールなど）
----------------	----------------------------------

4月・5月頃	区役所、保健所、警察署等に情報収集 開催時期・内容の決定 それぞれの開催日に合わせて広報誌、回覧等で参加者の募集を行う 話題になっていることを瞬時に取り入れることができるため、その他予定外の行事もあり
--------	---



5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・あいさつに始まり、互いに交流がはじまる。
- ・参加者が増加している。
- ・情報の共有により意識の高まりにつながっている。

(2) 苦労した点

- ・協力団体は多くなったが、活動内容を選ぶときに、今、何が必要とされ、重要とされているかを見きわめ、選択するのに苦労している。

(3) 今後の課題・展望

- ・いつまで続けられるかの不安はあるが、次世代を育て、活動を継続させていく。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・“声かけ”“呼びかけ”“何かに参加したい、何かを行いたい”という人は多くいるように思う。まずは声かけを！